すずしろ

～開拓・発展・完成～

５月 第２号

令和５年６月５日

開進第四中学校だより

校　長　　田邊克宣

『 一致団結　大成功の運動会！！ 』

令和５年度　第６２回 運動会が無事に終了しました。５月２７日の土曜日、気持ち良く晴れ渡った空の下、清々しい風が吹き抜ける広い校庭一杯に、生徒たちの姿が躍動する一日となりました。

練習期間中には雨天もあり、全体練習等、予定どおりにはいきませんでした。それでも生徒たちは、限られた機会を十分に生かして、各学年、学級いずれも漲る気合で本番を迎えました。

前日から部活動・委員会ごとに分担して会場設営に当たり、当日は、美術部が早くから制作に取り掛かった素敵な入場門が見守る中、高らかな開会宣言と、厳かによく揃った旗の掲揚、そして、はつらつとした選手宣誓と分かりやすいルール説明をもって、いよいよ運動会は幕を開けました。胸を張って先頭に立つ実行委員の面々がよくリーダーシップを発揮して、それに応える仲間たちと心を一つに、各競技とも、最後までやり切る姿勢が立派でした。どの種目も一人一人の頑張りが伝わってきて見応えがあり、順位が決まっても最後まで真剣な表情でゴールラインを走り抜ける生徒たちの顔付きに、心を打たれました。まさにスポーツマンシップの具現です。生徒の間から自然に湧き上がる応援の声も好感がもてるもので、さらに、一生懸命な選手には学年や学級を越えて声援や拍手を送る姿にフェアプレー精神が表れ、学校全体が、終始 明るく爽やかな雰囲気に包まれていました。

競技の様子を実況中継するアナウンスの声が響く中、各所ではそれぞれの係が中学生らしく主体的に仕事に取り組み、運動会をスムーズに進行させていました。エキシビションマッチとして家族も参加した「 城北羽沢のワッショイ祭り 」では会場中が笑顔に包まれ、最後に、この日のために練習を重ねてきた吹奏楽部の力強い演奏をバックに全校生徒がそろって校歌を歌いました。堂々とした実行委員長挨拶があり、締めくくりにふさわしい閉会の言葉で、幕を閉じました。

運動が得意でも、そうでなくても、好きでも、嫌いでも、そんなことに関係なく、開四中生全員が、それぞれの思いをもって臨み、責任を果たし、一人一人全員の力を結集させて大成功を収めた運動会。皆で一丸となって、ただ栄誉のためだけに、全力で競い合い、最後に笑顔になれる平和の幸せを、つくづく感じた一日でした。

地域の皆様が快くご協力くださり、多くのご来賓が来てくださり、大勢の家族が応援してくださり、たくさんの保護者が受付等の運営を担ってくださいました。お陰様で、第６２回 運動会を成功裏に終え、開四中生が大きく成長できたことに、心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。